

# 免震サプレックス施工要領書 (MF-Vシステム SUS10K)

「設置場所と納入品に相違無いことをご確認下さい」

1. 建物側、地盤側の固定架台を取り付けて下さい。
2. 配管を固定架台に取り付けし、取付面間、芯間寸法が設計寸法どおりか確認下さい。

	許容芯ずれ	許容面間誤差
MF-Vシステム SUS10K	±50mm	±20mm

3. 免震サプレックスを下図に従いたわませて配管の中に入れて下さい。  
取付の際は必ずフレキに付属しているパッキンを使用下さい。
4. フランジをボルト、ナットで固定して下さい。

## 注意点

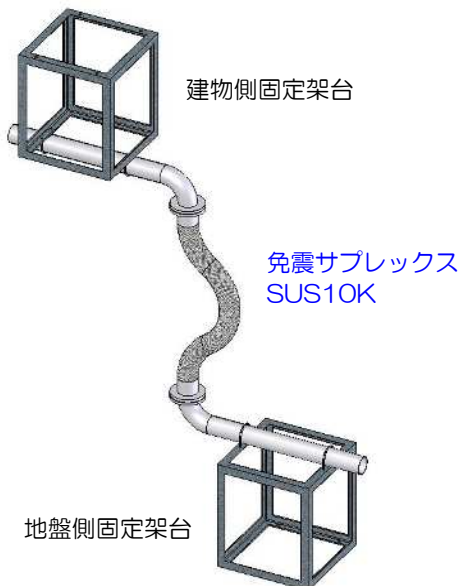
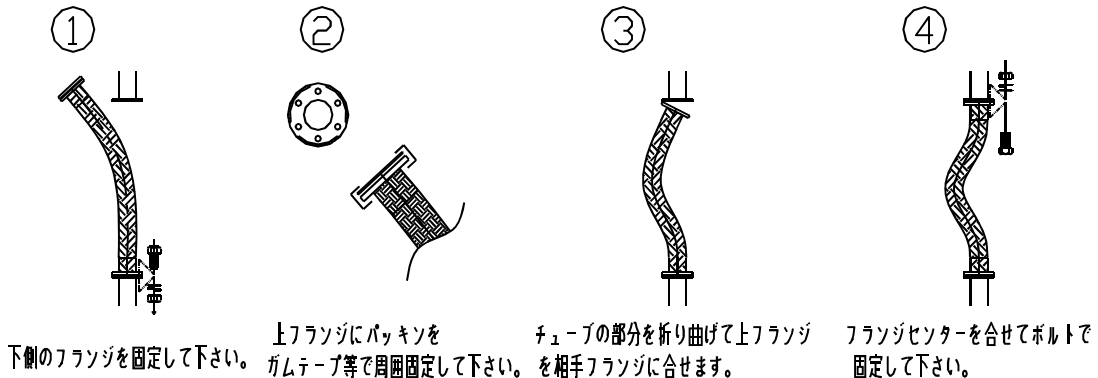
固定架台は出来るだけ免震継手の直近に設置願います

左表の誤差範囲内に収まるように配管の施工、芯出をお願いします。  
接続配管はSGPまたは継手の反力値に応じた強度を有する材料を使用下さい。

付属品以外のパッキンを使用すると漏れの原因になることがあります。

ボルトの頭を継手側にして均等に締め付けて下さい。片締めにならないように十分注意下さい。

## 施工手順および施工例



## 注意事項

- ◎フレキ本体に打痕、傷入りなど起こらぬ様に注意して取り扱い下さい。
- ◎局所的な曲げが起こらない様に丁寧に折り曲げ、取り付けの作業を実施下さい。
- ◎別途回転継手を設けるタイプはゴム製のパッキンが内蔵されています。丁寧に取扱下さい。